○ テーマB:みんなで考える暮らしを豊かにする地域公共交通 < 凡.例 > 令和4年度あさご未来会議対話内容 ○開催日:〔対面〕7月31日(日)、〔オンライン〕8月10日(水) ・具体的に目指したい状態 ・取り組みのアイデア 私や私たちのアクション 対話による現状把握と理解 状況・意向把握、市民との対話 利便性が高まり持続可能な公共交通 JRへの働きかけ アコバスの実態調査 駅から目的地の移動手段の確保 市民・市・事 地域で対話の 十日曜日の 利用が少ない時間 スクールバス車両を昼間 署名活動 (市民の真の意向を把握) 業者との対話 場づくり 帯は運行しない はアコバスとして活用 バス運行 駅やバス停の 自転車の 無料駐車場 レンタル 要望を届ける 地域で対話し、方向を提案 ニーズの把握 時刻表の変更 運行便数の増 自動運転 電動ボード、電動付き 自転車盗のレンタル 乗って守る 利便性が高いバス運行 意識づくり カーシェアにより公共 駅からの・駅までの 鉄道とバスの連携 利便性が高い鉄道運行 交通を補完 行き帰りともバス利用ができる 駅から高校までの 移動手段の確保 市民で支える (現状は帰りの良い時間がない) バスがある 接続が良い 終電の時間がもう 意識づくり 駅に駐車場 少し遅くまである 鉄道による来訪 がある 利用者に応じた運行 土日曜日もバス運行 列車のない時間に ルート・運行時間設定 高齢者の免許 姫路まで直行で 重両や 特殊車両(車両自体 バスを運行 返納 行ける 便数の増 に魅力を感じる) 自転車のレンタル 鉄道運休時にバス バス停が フリー乗降が 地域でバス停 1時間に 播但線の電化・ 運行がある できる 多くある 車内で仕事・勉強が の掃除 1本の運行 高速化 しやすい 駅前にレンタカー 個室がある車両 家から目的地までの移動 気兼ねなく 手段(ドアツードア) 観光客が公共交通機関 依頼できる 地域で助け合う 子ども専用車両 を利用して来訪する しくみ 幹線の路線バスへ接続する みんなで考える 地域でのデマンド型交通 暮らしを豊かにする 地域で乗合タ 行きたい時に 市内の観光施設を 播但線に乗車しない クシー運行 行きたい場所へ と出会えない企画 地域公共交通 巡回するバス 気軽に移動できる デマンド型乗合タクシー (オンデマンド交通) 鉄道による来訪者の増 運転手のボラ 鉄道マニア向け車 ンティア 両運行 高齢者等の暮らしに寄り添う新たな交通手段 但馬空港の 帰省客の利用促進 但馬空港利用 利用価値が高い (お帰りチケット) 鉄道もバスもどちらも利用 新たな移動手段 子連れでも気兼ねなく バスで高校へ できる乗車券がある 車窓コンテスト 乗ることができる 通える フリーWi-Fi デマンド型(1時間前に予約 待ち時間を楽しく 地域公共交通のPR 高齢者以外も定額料金 過ごすところがある がある 可) サイクルトレイン 習い事や塾などへ行く 公共交通で (サブスク) で安く利用可能 高齢者の乗り 通勤・通学 ときに子どもも利用 ウーバー等の バスのフ 駅前で買い物ができる 物のイメージ 休憩スペー 配車サービス リー乗降 比較優位な飛行機 定期券が 交通系ICが の払拭 スがある (日常使いしやすくなる) 若者も乗りたく 駅等の 利用できる 利用できる なる公共交通 バリアフリー化 バス・タク 保護者同 東京直行便 待ち時間が快適な待合環境 公共交通のPR シー等の予約 十の助け 誰もが利用しやすい公共交通 利用しやすいしくみ アプリ 合い 地域で乗合タ 地域での 快適な待合環境の向上 利用のきっかけづくり 助け合い クシー運行 駅の周辺に暮らしに必要な 地域公共交通の利用促進に向けたしくみ等 飲食店との サービス(病院、買い物) 地域で買い物バ 地域等でバス 空き家を活用した 連携 公共交通機関にあ 公共交通機関利用の場 交通系ICが 交通空白地域、空白時間帯に 乗り方教室 待合スペース スツアーを開催 まちのデザイン わせた就業時間 合を考えた通勤手当 利用できる 地域でタクシー運行 公共交通利用スタンプラ 交流につながる ストリート 鉄道とバスの料金の 市内移動 公共交通機関の位置情 鉄道の維持存続はあきらめ、 リー等のイベント開催 フリースペース ピアノ 個人や地域での利用 一本化 (一体化) 定額料金 報が分かるアプリ バス等にシフト のきっかけづくり 高校生へバスチ バス停マップ Wi-Fi、勉強、読書、飲食ができる 車いすやベビーカーでも 地下通路による 学生割引 地域でアコバス ケットの配布 を配布・掲示 声をかけやすい雰囲気 バリアフリー化 制度 利用の声かけ ツアー開催 情報発信 PRの強化 補助制度の充実 利用ポイント制度導入→地域通貨へ 通勤で利用 企業との対話 乗ってみる SNSで魅力発信 通勤時の利用に向けた取組